

みどり丘こども園 5月10日(水) 《野外活動5歳児》

虫たちが活発に動き出し、外遊びやお散歩が楽しい季節となりました。
5月10日、みどり丘こども園の5歳児さんと一緒に阿弥陀町の市ノ池公園へ
野外活動に行ってきました。前日に雨が降っていたこともあり、当日は涼しく
過ごしやすいお天気となりました。

バスが到着し、飯ごう炊さん場までさあ出発！大きなお釜を持つのは子ども
達の役目です。2人1組で、遅れながらも最後まで頑張って運ぶことが出来ま
した。

園とは環境が変わり周りの自然に興味津々の
子ども達は、キョロキョロそわそわ興奮して
いる様子がうかがえました。

早速5人1チームとなり、ルーペと先生お
手製の植物図鑑を持って散策開始です。図鑑
に載っている虫や花・鳥を見つけると先生か
らシールがもらえます。

公園エリアでは「パンジー見つけた！」「置
いていかないでよー」「あつた！先生あつた」
という声があちらこちらから聞こえてきまし
た。

場所移動をし、次は花壇エリアへ。

「ダンゴ虫みつけたよ」と手にのせて見せて
くれたり「シールこんなに貼ってもらったよ」
と得意気に図鑑を見せてくれました。

私達もシール貼りのお手伝いをさせてもらっ
たのですが、いつの間にか子ども達と一緒
になって夢中で虫探しをしていました。

道端のミミズにも「きゃーきゃーわあーわあ」
大騒ぎしながら観察して楽しみました。



ここから幼稚園部のお友達と合流し、飯
ごう炊さんのカレー作りにとりかかります。
手を綺麗に洗い、お米チームがザルに
入ったお米をくるくる、1人でこぼさない
ように水切りまで行います。いつもおうち
でお手伝いしているのかなと思うくらい
上手に洗えていたのが印象的でした。一方、
野菜チームはじゃがいも・玉ねぎ・人参の
1つをもらってまずはお水でゴシゴシ。小
さな手で、手に収まりきれないほど大きな野菜を洗っている姿がとても可愛
いかったです。ピーラーで皮をムキムキ、玉ねぎをどこまでむいたら良いのかわ
からず真っ白になるまでむき続ける子、手を怪我しないかヒヤヒヤ、先生達は
大忙しでした。



家とは違い、自然に囲まれた広い台所
でお友達や先生と一緒に自分達で作った
カレーは普段より格別に美味しかったよ
うです。

自然と関わりを持つことは五感を刺激
し、共生感、興味・関心を育み、想像力
を高めていきます。

公園で子ども達が遊ぶ姿をみかけるこ
とが少なくなった近年、野外活動は子ど
も達にとってとても貴重な体験となり、一生の思い出になったことと思います。

